ＬＥＤテーブルライト専用充電器取扱い説明書

バッテリーの破裂、発熱、液漏れ、または火災、感電、ケガの惧れがありますので
次のことをお守りください。

- 本機は当社ＬＥＤテーブルライト専用です。他の機器には接続しないでください
- 電源はＡＣ１００Ｖ～１２０Ｖを使用してください。
- 分解したり改造したりしないでください
- 水を入れたり濡らしたりしないでください。

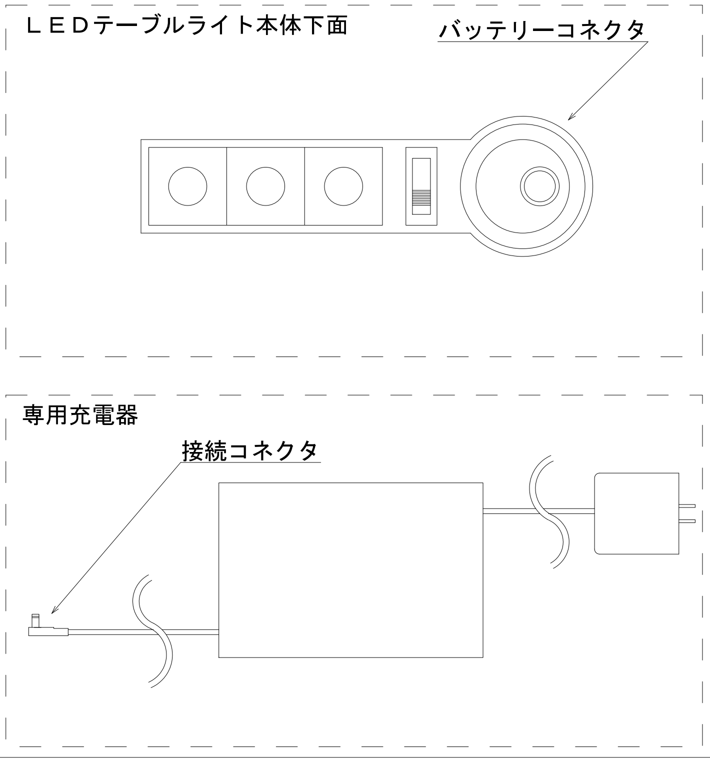
■ 使用方法

・平行コンセントをＡＣ電源に接続します。
・接続コネクターを本体下面のバッテリーコネクターに接続すると
　赤色のＬＥＤが点灯し、充電を開始します。
※充電が始まらない場合、コンセントを一旦抜いてさし直してください。
　また、コネクターがちゃんとささっているか確認して下さい
・充電が完了するとＬＥＤが消えます。
・空の状態からの充電で所要４～５時間です。

■ 使用上の注意

※ 最大充電時間（５時間）を過ぎても充電を完了しない場合は、一旦
　充電を中止てください。
※ 本体または充電器が異常に発熱しているような場合、充電を中止し
　て下さい（または開始しないで下さい）
※ 使用後はコンセントを抜いてください。
※ 通常テーブルライト本体電源はＯＦＦの状態で行って下さい
　（電源を切り忘れると，点灯していなくても電力を消費します）

fig.



充電池ご利用上の注意

・ **<u>ご使用後は必ず電源スイッチをOFFにしてください。</u>**
<u>充電池が過放電になり、使用できなくなってしまう可能性があります。</u>

・ 通常利用時、継ぎ足して充電していれば問題なく使用できますが、何度も繰り返しているうちにメモリー効果というものを起こしてしまいます。

メモリー効果とは何度も継ぎ足して充電しているうちに、電池容量が目減りしてしまう現象のことをさし、その状態があたかも前回充電をはじめたところを記憶しているかのような状況なので、こう呼ばれます。

この状態の時は、電池の電圧自体も低下しており、何度充電をやり直してもすぐにとまってしまいます。
（この時、充電を何度もやりすぎると過充電になり、電池が損壊しますのでご注意ください。）

但し、メモリー効果は一旦深い放電をすることにより解消できます。
（電池を活性化させるため、２回くらい繰り返したほうが良い）

また、メモリー効果により、電池は特別ダメージを受けないようですから、実際使用時は、むしろ過放電に注意して使用してください。
（実際、過放電によるトラブルの方が多いようです。）

・ 充電池には最小放電電圧というものがあり、本機種では、赤色LEDが消えるところくらいが、適正放電電圧となります。
（但し、メモリー効果解消時は少し多目に放電してください。）

・ 充電池は、自己放電率が高いため、保管時にはある程度充電する必要があります。スイッチをOFFにしていても、使い切った状態で保管してしまうとそのまま使えなくなってしまう可能性がありますので、ご注意ください。

◇ 器具に関するお問い合わせは下記までお願いします。◇

株式会社　インターメディア

本社
東京都杉並区高円寺南2-1-2
TEL　03 (3317) 1600
FAX　03 (3317) 1685

大阪営業所
大阪府吹田市江坂町3-44-1
TEL　06 (6821) 3456
FAX　06 (6821) 3345

福岡営業所
福岡県福岡市博多区吉塚4-3-18
TEL 092-611-6450
FAX 092-611-6460

inter media
ADVANCED SPACE MAGIC CREATION AND ENGINEERING

2005年2月